

毎週 12万9550部発行

—より住みよいまちに— にしひろしまのひと・しごと・くらし
THE NISHIHIROSHIMA TIMES (COMMUNITY PAPER)

2013年 (平成25年)

3月29日 金曜日

第1253号 [週刊・無料]

印刷・発行 (株)エル・コ

西広島タイムス事業部 発行人・沖野照明
〒733-8675 広島市西区商工センター7-5-17
TEL082-277-1145 FAX082-277-1138

ホームページ: <http://www.l-co.co.jp/times/>
Eメール: times@l-co.co.jp

ニ シ タ イ
週刊 西広島タイムス
西広島の見聞板

西 3 イ

中四国以西で初
B・Y・Cが取得
ISO14005認証

【廿日市市】有機野菜の宅配など展開する(株)B・Y・C(廿日市市地御前1丁目) 里重伸(社長)が、環境に配慮した経営システムの国際規格ISO14005の認証を中四国・九州地方で初めて取得した。26日には、廿日市商工会議所で合格証授与式があり、(株)日本環境認証機構の蛭田道夫社長から受け取った里重社長は「自己満足にならず、社会的な目で環境保全に向け役立たい」と話している。B・Y・Cは、1994年に車の移動販売を始め、97年に会社を

創業。現在、700人弱の会員家庭に有機野菜を届けるなどしている。



「環境保全にも役立たい」と里重伸(社長) (右)

現在、社員は4人でパート含めて10人。「宅配自体はシステム化されている。だが、個人で起こしたこともあり、経営のマネーシステムが必要だった。企業としてしっかりとしたシステム

をつくりかった」と里重社長。同商議所に相談したところISO14005の紹介を受け、昨年11月から認証に向け取り組んだ。環境への貢献など方針を決め、二酸化炭素の排出を2%削減するなど目標を掲げ、ゴミの分別の徹底や退社時の電気の消灯チェックリストなど取り入れた。「社員全員が同じベクトルに向かったのが大きかった。仕事に対する意識も変わった」と(里重社長)と顧客からのミスやクレームが減ったそうだ。環境に関する国際的な標準規格でもある従来のISO14001は要求事項が多く、費用面でも中小企業に

とってハードルが高いという。新たに設けたISO14005は、23項目で低料金で取得しやすいという。同機構によると、3月末現在、ISO14005の認証を受けているのは全国で22社。式では蛭田社長が、中国地方以西で初ということもあり先進性を評価。「ISO14005も」世界のどこでも通用する。社内の体質強化、社員の意識高揚に役立ててもらいたい」と会社のさらなる発展に期待した。里重社長は「やっと始まった。しっかりと運用し成果を上げ、継続していきたい」と力を込めている。